



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月10日

上場会社名 飛島建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1805 URL <https://www.tobishima.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 乗京 正弘
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 嶋田 陽一 (TEL) 03-6455-8312
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	29,635	5.7	1,250	33.9	1,316	49.8	873	27.3
2022年3月期第1四半期	28,024	0.5	933	12.3	879	7.6	686	20.1

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 859百万円(24.2%) 2022年3月期第1四半期 692百万円(27.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	45.68	—
2022年3月期第1四半期	35.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	112,299	43,770	39.0
2022年3月期	114,632	43,872	38.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 43,761百万円 2022年3月期 43,864百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	50.00	50.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	131,000	11.3	4,800	4.9	4,100	△2.7	2,400	△25.5

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	19,310,436株	2022年3月期	19,310,436株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	182,210株	2022年3月期	181,826株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	19,128,399株	2022年3月期1Q	19,131,568株

(注) 期末自己株式数及び当第1四半期における期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の個別業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	26,319	7.2	970	58.7	1,071	88.4	712	95.9
2022年3月期第1四半期	24,552	△7.1	611	△25.8	568	△28.5	363	△36.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	37.27	—
2022年3月期第1四半期	19.02	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	102,247		41,388		40.5	
2022年3月期	103,399		41,641		40.3	

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 41,388百万円 2022年3月期 41,641百万円

2. 2023年3月期の個別業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	118,000	11.6	4,100	7.2	3,700	4.3	2,300	△15.6	120.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 個別受注実績	8
(2) 個別受注予想	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、社会経済活動の正常化に向けた動きが見られたものの、ウクライナ情勢や歴史的な円安に伴い資源価格が高騰するなど、依然として不透明な状況が続きました。また、国内建設市場におきましても、資機材価格への影響等が見られ、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の連結業績につきましては、売上高は296億円（前年同四半期連結累計期間比5.7%増）、営業利益は12億円（前年同四半期連結累計期間比33.9%増）、経常利益は13億円（前年同四半期連結累計期間比49.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億円（前年同四半期連結累計期間比27.3%増）となりました。

なお、当社グループの売上高は、下半期、特に第4四半期連結会計期間に集中する傾向があることから、業績に季節的変動があります。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末に対し、資産は現金預金の増加及び受取手形・完成工事未収入金等、流動資産その他の減少等により23億円の減少、負債は長期借入金の減少等により22億円の減少、純資産は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上及び2022年3月期株式配当金の支払い等により1億円の減少となり、総資産は1,122億円となりました。

なお、自己資本比率は、前連結会計年度末に対し0.7ポイント増加し、39.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の通期の業績予想につきましては、2022年5月13日公表予想値の範囲内にあると判断しており、当該予想値に変更はありません。

今後、修正の必要性が生じた場合は、適時かつ適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	12,968	15,999
受取手形・完成工事未収入金等	57,015	53,789
販売用不動産	614	426
未成工事支出金等	2,178	2,034
開発事業等支出金等	6,706	5,823
その他	7,276	5,909
貸倒引当金	△6	△1
流動資産合計	86,754	83,982
固定資産		
有形固定資産	19,013	18,887
無形固定資産	996	951
投資その他の資産		
その他	8,069	8,679
貸倒引当金	△201	△201
投資その他の資産合計	7,867	8,477
固定資産合計	27,878	28,317
資産合計	114,632	112,299

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	26,174	25,747
短期借入金	3,157	2,842
未成工事受入金	5,426	6,052
預り金	19,076	18,705
完成工事補償引当金	416	410
工事損失引当金	166	160
その他	2,393	1,794
流動負債合計	56,811	55,713
固定負債		
長期借入金	13,037	11,757
役員株式給付引当金	47	42
役員退職慰労引当金	33	4
退職給付に係る負債	43	45
その他	786	966
固定負債合計	13,948	12,815
負債合計	70,759	68,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,519	5,519
資本剰余金	6,237	6,237
利益剰余金	31,621	31,533
自己株式	△580	△581
株主資本合計	42,797	42,709
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	630	629
為替換算調整勘定	7	12
退職給付に係る調整累計額	428	409
その他の包括利益累計額合計	1,066	1,052
非支配株主持分	8	8
純資産合計	43,872	43,770
負債純資産合計	114,632	112,299

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高		
完成工事高	25,299	27,326
開発事業等売上高	2,725	2,309
売上高合計	28,024	29,635
売上原価		
完成工事原価	22,843	24,189
開発事業等売上原価	2,238	1,944
売上原価合計	25,081	26,133
売上総利益		
完成工事総利益	2,456	3,136
開発事業等総利益	486	365
売上総利益合計	2,943	3,502
販売費及び一般管理費	2,009	2,251
営業利益	933	1,250
営業外収益		
為替差益	—	120
その他	24	40
営業外収益合計	24	161
営業外費用		
支払利息	43	36
持分法による投資損失	—	24
その他	34	33
営業外費用合計	78	94
経常利益	879	1,316
特別利益		
固定資産売却益	0	4
関係会社株式売却益	91	—
その他	0	0
特別利益合計	91	4
特別損失		
固定資産除却損	3	0
投資有価証券評価損	23	—
その他	0	—
特別損失合計	27	0
税金等調整前四半期純利益	943	1,321
法人税、住民税及び事業税	92	225
法人税等調整額	164	221
法人税等合計	256	447
四半期純利益	686	873
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	686	873

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	686	873
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△1
為替換算調整勘定	4	5
退職給付に係る調整額	△4	△18
その他の包括利益合計	5	△14
四半期包括利益	692	859
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	691	859
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 個別受注実績

(単位：百万円)

区 分		前第1四半期累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	比較増減	増減率	
建設事業	土木	国内官公庁	4,666 (29.0%)	2,974 (16.5%)	△1,691	△36.3%
		国内民間	2,968 (18.5%)	4,544 (25.3%)	1,576	53.1%
		海外	1 (0.0%)	517 (2.9%)	515	— %
		計	7,635 (47.5%)	8,035 (44.7%)	400	5.2%
	建築	国内官公庁	43 (0.3%)	206 (1.2%)	162	371.7%
		国内民間	5,559 (34.5%)	9,133 (50.7%)	3,573	64.3%
		海外	2,588 (16.1%)	343 (1.9%)	△2,245	△86.7%
		計	8,192 (50.9%)	9,683 (53.8%)	1,491	18.2%
	合計	国内官公庁	4,710 (29.3%)	3,180 (17.7%)	△1,529	△32.5%
		国内民間	8,527 (53.0%)	13,677 (76.0%)	5,149	60.4%
		海外	2,590 (16.1%)	860 (4.8%)	△1,729	△66.8%
		計	15,828 (98.4%)	17,719 (98.5%)	1,891	11.9%
開発事業等		255 (1.6%)	271 (1.5%)	15	6.2%	
合計		16,083 (100.0%)	17,990 (100.0%)	1,907	11.9%	

(注) () 内の%表示は、構成比率を示している。

(2) 個別受注予想

(単位：百万円)

区 分		2022年3月期 通期実績	2023年3月期 通期予想	比較増減	増減率
建設事業	土木	64,537	70,000	5,462	8.5%
	建築	51,541	51,000	△541	△1.1%
	計	116,079	121,000	4,920	4.2%
開発事業等		1,239	1,000	△239	△19.4%
合計		117,319	122,000	4,680	4.0%

[個別受注実績及び個別受注予想に関する定性的情報]

当第1四半期累計期間の個別受注実績につきましては、土木事業は、前年同四半期累計期間比で5.2%増の80億円となりました。建築事業は、前年同四半期累計期間比で18.2%増の96億円となりました。

なお、通期の個別受注予想につきましては、第1四半期累計期間の実績に今後の案件状況を慎重に検討した結果、期首の予想を据え置くことといたしました。